

平成 29 年 12 月 4 日

各 位

東 信 化 学 工 業 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 日 野 一 夫

「再発防止策の具体的内容」

1. タンク点検
工場内全てのタンクの外部点検を実施し、タンクの安全確認を致しました。今後、全てのタンクの内部点検を実施致します。
2. 排水処理施設の正常化
排水処理施設内の堆積物および流出経路の付着物を徹底洗浄し、適正な排水処理が行えるように致しました。
3. 社員教育
流出事故が起きた場合、外部に排水を出さないための巡回、異常時の緊急対応マニュアルを作成し全従業員を対象に講習会を実施致しました。
4. 監視体制（宿直）
宿直を置き夜間、休日を問わず 24 時間体制で排水処理施設内の水位、pH のチェックを行い流出事故の監視を行います。
5. 緊急用回収タンクの設置
流出事故発生の場合であっても外部流出しないよう 120 m³容量の緊急用回収タンクを設置致しました。
6. 今後、排水処理施設の水位・pHを常に監視し、異常時には警報・通報・遮断・自動回収を行うシステムを早急に構築してまいります。

皆さまに大変なご心配、ご迷惑をおかけ致しましたことを改めてお詫び申し上げます。

以 上